

新型コロナウイルス感染症拡大防止に 向けた避難所運営マニュアル

楠地区社会づくり推進協議会
楠地区自主防災協議会

このマニュアルは、令和2年8月 四日市市の新型コロナウイルス感染症
拡大防止に向けた避難所運営ガイドラインに基づき作成。

○楠地区の指定避難所のうち、次の8施設について適用する。

指定避難所	収容人員	
	2㎡/人(従来)	4㎡/人(感染症対策)
楠地区市民センター	79	39
市立 楠小学校	464	232
市立 楠中学校	600	300
楠地区交流会館	20	10
楠保健福祉センター	42	21
楠福祉会館	33	16
楠防災会館	29	14
楠避難会館	27	13
	1,294	645

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた避難所運営マニュアル

目的

本マニュアルは、災害時に開設する楠地区の指定避難所(前頁に示す指定避難所8箇所以下、避難所という。)における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた対策を行うことを目的とする。

平時(発災前・避難所開設前)

1. ハザードマップで自宅の危険性や最寄りの避難所への避難経路などを確認
2. 風水害時はあらかじめ在宅避難(垂直)、知人・友人、親戚宅への避難を計画
3. 非常持ち出し袋(防災グッズ)の準備及びマスク、消毒液、体温計の携行の啓発
4. あらかじめ施設管理者と事前受付の位置や別室(4頁レイアウト図参照)の借用範囲などについて確認
5. 避難所運営マニュアル・避難所案内プレート(避難所運営キット)の確認

※感染症対策のため避難所案内プレート(避難所運営キット)としてあらかじめ準備しておくもの〔マスク(予備用)、フェイスシールド、使い捨て手袋、メガネ、粉体次亜塩素酸、養生テープ、チェックシート(アンケート:別紙1「避難されてきた皆様へ」)〕

※手指消毒用アルコール、非接触式体温計は、地区市民センター等公共建物内で管理(開設時に市職員にて準備する。)

基本的な事項

●感染拡大を防止するためのポイント

- 1 定期的な消毒の実施(避難所の開設前、開設中、閉鎖時)
- 2 健康な人と体調不良者の別々の場所・動線の確保
- 3 避難者(世帯)間の距離を保つエリア分け、定期的な換気などによる避難所内の3蜜回避。
- 4 体温や体調確認による避難者の振り分け〔事前受付(スクリーニング)〕
- 5 感染拡大防止のための避難所内ルールの啓発
(掲示物による①身体的な距離の確保、②マスクの着用、③手洗いの協力依頼など)

避難所開設時

① 開設時

1. 【体調不良者の場所の確保】

避難者エリアのほか、施設管理者と相談して体調不良者用の別室等を複数確保する。

2. 【施設の消毒】

手指が頻回に接触する場所(ドアノブ、スイッチ類、手すり、机等)を中心に可能な限り消毒を行う。

3. 【受付体制の確立】

- ・避難者用事前受付の準備、同線の設定を行う。

(※動線の設定;施設管理者と相談し、体調不良者とその他の方が通る経路を分けることを意識する。)

(※スペース;1人当たり4㎡とソーシャルディスタンスや通路幅1～2mを確保できる状態を意識する。)

- ・避難者用事前受付に、手指消毒用アルコール、非接触式体温計、チェックシート(アンケート)、

筆記用具、マスク(予備)を準備し、事前受付スタッフはマスク、フェイスシールド、使い捨て手袋を着用する。

・事前受付の見えやすいところに、受付時と避難所での新型コロナウイルス感染症防止対策への協力依頼書面を掲示する。【例. 別紙2】

4. 避難所のエリア分け

- ・メジャー、養生テープなどを活用し、避難所エリアにおける避難スペースの設定を行う。

- ・計測道具に折り畳める2㎡各シートを数枚用意しておく、設定が効率的にできる。

(※スペースの設定:避難者1人当たり4㎡、通路幅1～2mを確保できる状態を意識する)

② 避難者の到着時

[事前受付(スクリーニング)の開始]

1. 事前受付時、避難者の振り分けについて掲示物によりあらかじめ周知する。

【例. 別紙2】

掲示物の内容

- ・体調不良の場合は必ず申し出て下さい。
- ・マスクの着用とこまめな手洗いをお願いします。
- ・定期的に空気の入れ替え、消毒を行います。
- ・体調確認のためのアンケートを実施します。・・・別紙「避難されてきた皆様へ」
- ・受付時、検温を行います。

2. 検温を実施し、37.5度以上の方やアンケートで体調不良の方とその他の人の動線を分けて、プライバシーに配慮しながら誘導する。

※非接触式体温計で37.5度以上の場合、体温計で脇の下等で再確認する。）

(※チェックシートで体調不良の方=チェックシート(アンケート)で「はい」が一つでもある人)

(※チェックシートは避難者受付簿と併せて管理する。)

〔消毒、換気の定期実施〕

3. 定期的な消毒と空気の入れ替え・・・開設時と同様に定期的に消毒を実施する。
また、窓を開けて換気することが望ましいが、大雨や暴風時の対応が想定されるため、入口の扉を開けるなど、可能な対策を実施する。(※1時間に1回を推奨)

③避難者の増加時

避難場所の分散・・・避難者が増えてきた段階(6割～8割程度)で、地区市民センターへ連絡し、地区市民センターは取りまとめて災害対策本部へ避難所の人員及び状況報告を行い、避難所増設の連絡を受けた後に、増設した避難所の運営体制を確保する。

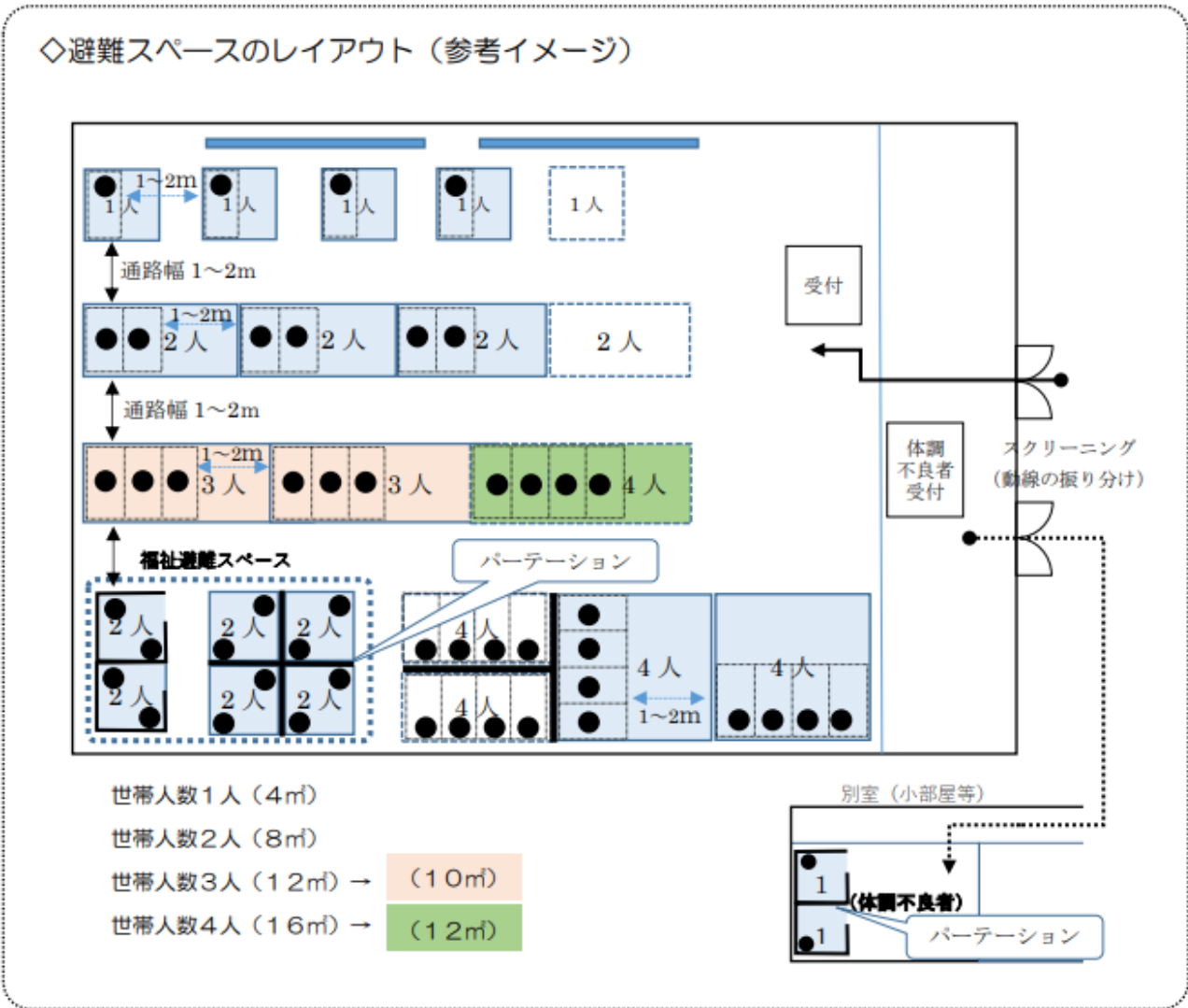
④体調不良者が発生した場合

体調不良者が発生したら、体調不良者用の小部屋等に収容する。専用の小部屋等に収容できない場合は、健常者と離隔した位置に専用スペースを設置し収容する。

〔症状がある方への対応〕

- アンケートで1、2のいずれかが「はい」の場合⇒別室Aへ
 - アンケートで3～5のいずれかが「はい」の場合⇒別室Bへ
- ※ただし、緊急の場合には、「119番」で救急車を要請すること。

◇避難スペースのレイアウト(参考イメージ)



避難所閉鎖時

施設の消毒及び片付け

使用した場所は、施設管理者や市職員と相談し、必要な部分に消毒を行ってから閉鎖する。

その他

1. マニュアルに記載のない項目については、施設管理者や担当職員と相談の上実施する。
2. 本マニュアルは必要に応じて見直し、修正を行う。



避難されてきた皆様へ(名 前 _____)

(連絡先(電話) _____)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためのチェックシート

記入にご協力ください。

1. 現在、熱がありますか。

はい (ある場合は… _____ 日前から、 _____ °C程度)
いいえ

2. 風邪症状はありますか。

はい (咳・ のどの痛み・ 強いだるさ・ 息苦しさ・ 臭いがしない
・ 味覚がない・ 他 _____)
いいえ

3. 2週間の間に新型コロナウイルス感染患者と接触がありましたか。

はい (いつ頃: _____)
いいえ

4. 2週間の間に海外やクラスターが発生した場所に出かけていましたか。

はい (いつ頃: _____) (どこへ: _____)
いいえ

5. 2週間の間に海外やクラスターが発生した場所から帰省、来訪された方との

交流がありましたか。

はい
いいえ

記載いただいた内容は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に

使用し、それ以外の目的には使用しません。

新型コロナウイルス感染症の 感染拡大防止にご協力ください

〔受付において体調不良の方を振り分けます〕

1. 体調不良の方、または体調が不良になられた方は必ず申し出て下さい。
2. 人と人の距離を確保することを意識してください。
〔できるだけ 2m(最低1m)〕
3. マスクの着用と受付時にアルコール手指消毒をお願いします。
4. 避難者用の事前受付で、検温を行います
5. 体調確認のためのアンケートを実施します。

〔避難所での注意事項〕

6. 咳エチケットとこまめな手洗いををお願いします。
7. 定期的に空気の入れ替え、消毒を行います。
8. 感染症対策のための避難所でのごみの捨て方についてご協力をお願いします。

關連資料



〈参考〉新型コロナウイルス感染症に関する相談の目安

- ・息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ・重症化しやすい方(※)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
- ※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
- ・上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
(症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です)

妊婦の方へ:念のため、重症化しやすい方と同様に、早めにご相談ください。

お子様をお持ちの方へ:小児については、小児科医による診察が望ましく、かかりつけ小児医療機関にお電話などでご相談ください。

〈相談窓口(帰国者・接触者相談センター)〉

◎9時～21時帰国者・接触者相談センター059-352-0594(四日市市保健所保健予防課)

◎21時から9時三重県救急医療情報センター059-229-1199